

特集「学生・若手研究者論文」の編集にあたって

岡部 寿男^{1,a)}

情報処理学会にとって次世代を担う学生や若手研究者の活動を支援することは重要な責務である。情報処理分野の技術の発展の多くが若手研究者による地道な研究活動により支えられている。若い研究者による研究成果がタイムリーかつスピーディに論文として採択され公表されることは、情報処理分野の学術の発展に寄与することはいうまでもなく、研究者本人にとってもその後のキャリアパスや研究助成をつかむ上で大きな力となる。本特集は、そのような背景から、学生の方や博士学位未取得の若手研究者を対象に、論文誌ジャーナル編集委員会幹事会のメンバを中心に企画したものである。

基本的な編集の方針としては、第一著者が学生または若手研究者であることを条件とする一方、情報処理学会の取り扱う研究分野に関するものであれば幅広く投稿を受け付けることとし、特に博士号取得を目指す若手研究者の積極的な投稿を促すことを企図した。編集委員に論文誌ジャーナル編集委員会各グループの主査・副査経験者を揃えることで、「べからず集」の理念を徹底し、採録の基準は通常号と変わらないものの、条件付き採録の可能性をできるだけ考慮する編集方針とした。また、3月までに博士号の取得を目指す研究者が業績とできるよう、年内の最終判定・採録通知を目指した。

また、論文誌ジャーナル編集委員会で行っている次世代査読システム試行の1つとして、商用の査読システムである Editorial Manager を用いた査読を行ったことも特筆すべきことの1つである。

このような特集号にどれだけの投稿が集まるか企画時には不安もあったが、結果的には94件を超えることとなった。慎重な査読プロセスを経て、34件の論文を採録するに至った。採録率は36%で当初見込みよりは低かったが、投稿数が多かったことも考慮すると、締め切りに合わせて未熟な段階で投稿されたものが少なくなかったのではないかと推察される。編集委員により、不採録となった論文に対してもできるだけ再投稿を促すような形のコメントに配慮されたと思う。

当初の予想を超える投稿があったことはこのような特集

号に対する潜在需要が裏付けられたといえる一方、通常号への投稿がシフトしただけのものも少なくないという見方もある。このような特集号の位置付けに対する疑問の声ソーシャルメディアなどで上がっていたことも承知している。分野を限定しないだけであれば通常号と同じであり、採録の基準も違いがないとすると、このような特集号に著者が期待するのは採録時期があらかじめ決まっていることのみということになる。もしそうであれば、そもそも通常号において投稿から採録までの期間が保証されることでこのような特集号の必要性は薄れるとも考えられることから、通常号での採録までの期間の短縮と情報開示を積極的に進めることの重要性が改めて認識され、論文誌ジャーナル編集委員会へフィードバックされて、改善の検討が進められることとなった。

末筆ながら、本特集号の編集にあたった編集委員、査読委員、事務局の各位、並びにご投稿くださった会員の皆様へ、この場を借りて御礼申し上げます。投稿分野の拡がりに応じて投稿締め切り後に編集委員を追加したこと、Editorial Manager の試行においていくつかトラブルがあったことなど、他の特集号に比べ多くの負担をかけることになってしまったのは反省点である。後継となる特集号が企画されるかは現時点では未定であるが、今回の経験を活かして、潜在需要を真に掘り起こすような特集号を企画できるよう、論文誌ジャーナル編集委員会幹事会に働きかけていきたい。

「学生・若手研究者論文」特集号編集委員会

- 編集長
岡部寿男（京都大学）
- 副委員長
横田治夫（東京工業大学）
- 編集委員
浅井信吉（会津大学）、飯田 龍（情報通信研究機構）、石原 進（静岡大学）、井口 寧（北陸先端科学技術大学院大学（JAIST））、今泉貴史（千葉大学）、井本和範（(株)東芝）、宇田隆哉（東京工科大学）、江木啓訓（神戸大学）、岡野浩三（大阪大学）、小野廣隆（九州大学）、金井秀明（北陸先端科学技術大学院大学）、菊地奈穂美

¹ 京都大学
Kyoto University, Kyoto 606-8501, Japan
^{a)} okabe@i.kyoto-u.ac.jp

(沖電気工業(株)), 清原良三(神奈川工科大学), 清見礼(横浜市立大学), 小柴 等(文部科学省), 駒谷和範(大阪大学), 齋藤孝道(明治大学), 坂本大介(東京大学), 重安哲也(県立広島大学), 須賀祐治((株)インターネットイニシアティブ), 鈴木幸太郎(日本電信電話(株)), 鈴木智博(山梨大学), 立石孝彰(日本アイ・ビー・エム(株)), 田村晃裕(日本電気(株)), 戸川 望(早稲田大学), 豊浦正広(山梨大学), 中條拓伯(東京農工大学), 延原章平(京都大学), 長谷川輝之((株)KDDI研究所), 樫山淳雄(東京学芸大学), 林 雄介(広島大学), 福田直樹(静岡大学), 福田浩章(芝浦工業大学), 藤井秀樹(東京大学), 藤澤 誠(筑波大学), 藤田桂英(東京農工大学), 堀山貴史(埼玉大学), 松谷宏紀(慶應義塾大学), 村上陽平(京都大学), 門田暁人(奈良先端科学技術大学院大学), 由井蘭隆也(北陸先端科学技術大学院大学), 美添一樹(科学技術振興機構(JST)), ルガルフランソワ(東京大学), 渡辺知恵美(筑波大学)